



コミュニティ・スクール2年目の飛躍に向けて

本校がコミュニティ・スクールとなって、今年度で2年目となります。下記の委員の皆様とともに、「地域とともにある学校づくり」をさらに推進し、児童生徒の学びの充実や居住地域での活動の拡充につなげていきます。



R7 学校運営協議会委員の皆様

主な内容

- 1 学校の運営に関する基本方針について
- 2 本校の取組について
(昨年度の取組、今年度の予定)
- 3 学校評価について
- 4 授業見学
- 5 意見交換

会 長	岡澤 慎一 様	宇都宮大学大学院教育学研究科 教授	学識経験者
副会長	前原 保彦 様	下野市青少年育成市民会議	社会教育団体、地域住民
委 員	森 潔子 様	卒業生と親の会 会長	同窓会
委 員	木下真理子 様	本校PTA会長	保護者
委 員	五味田 寿 様	本校元校長	学識経験者
委 員	石川 力 様	株式会社 UACJ グリーンネット小山営業所	労働（企業）
委 員	鱒渕 泰子 様	社会福祉法人はくつる会	福祉
委 員	小口 浩毅 様	小山市 総合政策課	行 政 (本校通学圏の市町)
委 員	町田 英夫 様	小山市 桑出張所	
委 員	川俣 貴史 様	下野市 総合政策課	
委 員	柴 光治 様	上三川町 企画課	
委 員	中島 直美 様	野木町 子ども教育課	
委 員	野口 恵美 様	下野市立しば保育園	交流相手
委 員	軸丸 尚子 様	下野市立国分寺東小学校	
委 員	木戸 朋子	本校校長	

1 学校の運営に関する基本的な方針について

- ・ 学校経営計画：教育目標、目指す児童生徒像・学校像・教師像を説明し、その実現に向けた四つの基本方針、三つの重点目標の詳細説明
- ・ 組織編制

御承認をいただきました。

2 本校の取組について



(1) 地域との連携に関する取組について（説明：地域連携教員）

昨年度の取組	今年度の取組
①地域連携だよりの発行 ②「地域をきれいにし隊」の実施 ③企業・福祉事業所との連携 ④おおぞら作品展の開催 ⑤地域イベントへの参加 ⑥社会福祉協議会との連携（二市二町） ⑦児童表彰（下野市、上三川町）	【昨年度の継続】（左記①～⑦継続） 【新しい取組】 ⑧ヘアカット会を6回実施 ⑨おおぞら作品展場所の新規追加 ⑩下野市青少年育成市民会議との連携 ⑪在学中からの居住地域での連携強化 ⑫生涯学習につながる取組 ⑬社会福祉協議会だよりの学校への送付

(2) 防災安全に関する取組について（説明：保健指導部長）

- ・本校の取組の説明：①防災教育：防災訓練、初期対応訓練、防災週間
 （主要な取組） ②防災管理：防災備蓄品管理、安全点検
 ③組織活動：防災研修、小山市防災訓練参加

今年度は、児童生徒と保護者へ参加を促す予定

(3) 次回の予定：第2回学校運営協議会（8月）

- ・学校運営協議会の全委員と本校全教員とで「拡大熟議」を実施予定。テーマは防災安全 他。

意見交換

「安全安心」、「地域とともにある学校」を目指すのは、私たちも同じ。国特も私たちも同じ目標に向け、取り組んでいると感じました。

新たな取組を始めることも大切であるが、役割を終えた業務を止めることや業務を整理することも大切である。

デジタル連絡帳の利用を通じた保護者との連携の取組があったが、同じように、ICT機器を使った学校と福祉との連携も図れるとよいと感じた。

今後を見据え、私どもは、大きな目標やビジョンを考えているが、国特の取組の方向性と重なる部分がある。その実現に向け、関係機関同士で連携して取り組んでいきたいと思います。

交流及び共同学習を行うことは、互いの子どもたちだけでなく、職員同士の学びや気付きにつながる。今後も充実させていきたいと思います。

貴重な御意見

授業見学を通して、手厚い中で、お子さんに適した学習をしていると感じた。卒業後、社会に出ると様々なストレスがある。そのことを想定し、備えもしていく必要があると感じた。

取組目標を整理し、目標を焦点化したことは、教職員が目標を共有し、力も注ぎやすと感じた。

休憩時間に、委員の皆様へ高等部サービス班による喫茶サービスを行いました。本校の学習の御紹介を含めた「おもてなし」になりました。

